



2020年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月12日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL https://www.sanyo-trading.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新谷 正伸
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 白井 浩 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 2020年6月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	40,977	△5.4	2,947	△14.6	3,184	△12.2	2,114	△13.7
2019年9月期第2四半期	43,298	9.0	3,451	15.1	3,628	18.5	2,449	23.5

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 1,715百万円(△19.2%) 2019年9月期第2四半期 2,122百万円(6.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	73.87	73.36
2019年9月期第2四半期	85.56	85.07

(注) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第2四半期	44,451	30,524	67.8
2019年9月期	43,731	29,343	66.2

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 30,127百万円 2019年9月期 28,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	37.00	—	37.00	74.00
2020年9月期	—	18.50	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	19.00	37.50

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2019年9月期については、当該株式分割前の実際の年間配当金の金額を記載し、2020年9月期(予想)については、当該株式分割後の年間配当金の金額を記載しています。

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,500	△9.3	4,700	△20.0	4,800	△21.0	3,300	△17.9	115.24

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年5月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注2) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2020年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を反映した期中平均株式数をもとに算定を行っています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、および「期中平均株式数」を算定しています。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年9月期2Q	29,007,708株	2019年9月期	29,007,708株
2020年9月期2Q	366,320株	2019年9月期	376,628株
2020年9月期2Q	28,631,918株	2019年9月期2Q	28,631,329株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初は緩やかな回復基調にあったものの、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて景気が足元で大幅に下押しされ、非常に厳しい状況下にあります。先行きについても、当面国内外ともに感染症の影響による経済活動の停滞が続き、下振れリスクが強まるものと予想されます。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は40,977百万円（前年同四半期比5.4%減）、営業利益は2,947百万円（前年同四半期比14.6%減）、経常利益は3,184百万円（前年同四半期比12.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,114百万円（前年同四半期比13.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるために、のれん償却額の配賦基準を見直し、各事業セグメントへ配賦を行っています。

また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しています。

① 化成品

ゴム関連商品は、主力の自動車向け合成ゴムや副資材の出荷が低調に推移したことに加え収益面でも厳しい状況となりました。また、輸出品も好調であった昨年の反動減がありました。化学品関連商品では、主力の塗料・インキ関連の高付加価値商材が堅調に推移したほか、新たに連結子会社化したワイパーテックが収益寄与しましたが、半導体関連商材・接着剤等の伸び悩みやアジア向け輸出の落ち込み、買収費用の一括計上等により、全体としては前年同期を下回りました。

この結果、売上高は16,747百万円（前年同四半期比5.7%増）、セグメント利益（営業利益）は751百万円（前年同四半期比14.6%減）となりました。

② 機械資材

産業資材関連商品では、シート用部品等の自動車内装用部品の販売、収益が堅調に推移しましたが前年同期の水準は下回っています。機械・環境関連商品は、木質バイオマス関連事業において新規の大型案件計上が無く、前年同期を大きく下回りました。科学機器関連商品は、主力の摩擦摩耗試験機及び表面物性機器が好調に推移しました。資源開発関連商品は前期に海洋開発分野で計上した大型案件の反動減が影響しました。

この結果、売上高は15,526百万円（前年同四半期比7.0%減）、セグメント利益（営業利益）は2,032百万円（前年同四半期比12.6%減）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、ゴム関連が低調でしたが吸水性ポリマー等の化学品や自動車関連が堅調に推移しました。三洋物産貿易（上海）有限公司は、新型コロナウイルスの影響により自動車関連を始め主要顧客が稼働停止に追い込まれたことで、売上・利益とも大きく落ち込みました。Sanyo Trading Asia Co., Ltd.（タイ）は、タイ国内の自動車販売の不振・パーツ高による輸出の減少に歯止めがかからず、低調でした。Sanyo Trading (Viet Nam) Co., Ltd.は、化学品関連が振るわず、業績は低迷しました。Sun Phoenix Mexico, S.A. de C.V.はコロナウイルスの影響で自動車関連の販売が低調でしたが、販管費の大幅な減少によって利益面では堅調でした。

この結果、売上高は8,618百万円（前年同四半期比19.2%減）、セグメント利益（営業利益）は511百万円（前年同四半期比10.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、バイオマスの大型案件実現等により商品及び製品が大幅に減少した一方、連結子会社の増加や非連結子会社への貸付金の増加等により前連結会計年度末比170百万円増加し、36,546百万円となりました。

固定資産は、工場建設用地取得やワイピーテック社買収に伴うのれんの計上等により前連結会計年度末比549百万円増加し、7,904百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は44,451百万円（前連結会計年度末比720百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、賞与引当金等の引当金が増加しましたが、仕入債務や金融機関借入金、前受金が減少したことにより前連結会計年度末比379百万円減少し、12,849百万円となりました。

固定負債は、その他有価証券評価差額金が減少したことに伴う繰延税金負債の減少により前連結会計年度末比82百万円減少し、1,077百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は13,926百万円（前連結会計年度末比461百万円の減少）となりました。

(純資産)

株式相場下落によるその他有価証券評価差額金の減少や円高による為替換算調整勘定の減少の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加しました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は30,524百万円（前連結会計年度末比1,181百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比846百万円増加し、5,395百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,540百万円の収入（前年同四半期比1,004百万円の増加）となりました。法人税等の納付による支出の一方で、たな卸資産の減少や税金等調整前四半期純利益の計上があったこと等によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,773百万円の支出（前年同四半期比1,228百万円の減少）となりました。非連結子会社への貸付による支出や、土地の取得・連結子会社株式取得による支出によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、965百万円の支出（前年同四半期比147百万円の減少）となりました。これは主に、借入金の返済と親会社による配当金支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月6日付「2019年9月期決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想の修正を行っています。詳細につきましては、本日（2020年5月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,548,545	5,395,137
受取手形及び売掛金	16,440,959	16,700,694
電子記録債権	1,038,506	1,114,998
商品及び製品	12,807,508	11,715,745
仕掛品	9,567	356
原材料及び貯蔵品	2,944	1,941
その他	1,560,079	1,647,516
貸倒引当金	△31,961	△29,431
流動資産合計	36,376,150	36,546,959
固定資産		
有形固定資産	2,195,378	2,536,590
無形固定資産		
のれん	269,804	886,686
その他	621,233	547,887
無形固定資産合計	891,038	1,434,573
投資その他の資産		
投資有価証券	3,261,750	2,764,794
その他	1,007,804	1,171,585
貸倒引当金	△876	△3,044
投資その他の資産合計	4,268,678	3,933,335
固定資産合計	7,355,095	7,904,499
資産合計	43,731,246	44,451,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,348,338	8,217,539
短期借入金	1,189,283	1,089,993
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	1,103,870	1,004,954
引当金	21,669	290,381
その他	2,515,160	2,196,431
流動負債合計	13,228,323	12,849,300
固定負債		
長期借入金	70,000	70,000
引当金	—	14,000
退職給付に係る負債	847,580	850,607
その他	241,878	142,575
固定負債合計	1,159,458	1,077,183
負債合計	14,387,782	13,926,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	405,231	404,235
利益剰余金	27,113,375	28,690,013
自己株式	△181,115	△176,221
株主資本合計	28,344,078	29,924,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	721,055	384,065
為替換算調整勘定	△110,093	△180,748
その他の包括利益累計額合計	610,961	203,317
新株予約権	95,023	107,701
非支配株主持分	293,400	289,341
純資産合計	29,343,463	30,524,974
負債純資産合計	43,731,246	44,451,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
売上高	43,298,033	40,977,325
売上原価	35,471,217	33,220,108
売上総利益	7,826,815	7,757,217
販売費及び一般管理費	4,375,675	4,809,482
営業利益	3,451,140	2,947,734
営業外収益		
受取利息	6,200	7,576
受取配当金	31,890	34,879
為替差益	129,332	182,535
その他	49,803	46,359
営業外収益合計	217,227	271,351
営業外費用		
支払利息	15,584	11,095
売上割引	4,915	4,637
その他	19,591	18,848
営業外費用合計	40,091	34,582
経常利益	3,628,276	3,184,503
特別利益		
受取補償金	17,641	—
特別利益合計	17,641	—
税金等調整前四半期純利益	3,645,918	3,184,503
法人税等	1,170,489	1,060,145
四半期純利益	2,475,429	2,124,358
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,635	9,368
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,449,793	2,114,990

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	2,475,429	2,124,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△305,037	△338,320
為替換算調整勘定	△47,984	△70,657
その他の包括利益合計	△353,021	△408,977
四半期包括利益	2,122,407	1,715,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,097,233	1,707,346
非支配株主に係る四半期包括利益	25,173	8,034

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,645,918	3,184,503
減価償却費	172,033	189,242
のれん償却額	81,273	160,037
株式報酬費用	22,112	16,673
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,081	△5,538
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	31,298	△25,157
その他の引当金の増減額(△は減少)	253,031	254,193
受取利息及び受取配当金	△38,091	△42,455
支払利息	15,584	11,095
為替差損益(△は益)	△11,512	33,843
売上債権の増減額(△は増加)	△1,269,579	189,375
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,044,211	1,371,313
仕入債務の増減額(△は減少)	425,228	△362,856
前受金の増減額(△は減少)	990,356	△362,601
前渡金の増減額(△は増加)	509,608	164,121
その他	△340,306	△99,148
小計	3,435,662	4,676,642
利息及び配当金の受取額	37,091	42,162
利息の支払額	△14,502	△11,254
法人税等の支払額	△922,203	△1,166,740
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,536,047	3,540,810
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△90,968	△390,409
無形固定資産の取得による支出	△89,732	△2,367
投資有価証券の取得による支出	△10,234	△10,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,044,681
関係会社株式の取得による支出	△162,000	△68,457
貸付けによる支出	△5,016	△233,960
貸付金の回収による収入	30,683	14,502
関係会社出資金の払込による支出	△224,147	—
その他	6,857	△37,308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△544,558	△1,773,182

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△314,850	△103,487
長期借入金の返済による支出	—	△246,241
配当金の支払額	△486,733	△529,674
非支配株主への配当金の支払額	△12,065	△12,093
その他	△3,565	△73,692
財務活動によるキャッシュ・フロー	△817,213	△965,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,950	△7,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,170,324	794,876
現金及び現金同等物の期首残高	2,468,514	4,548,545
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	56,778	51,716
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,695,617	5,395,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,838,831	16,692,531	10,663,622	43,194,985	61,807	43,256,793	41,239	43,298,033
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,342,345	194,999	881,112	2,418,457	13,408	2,431,865	△2,431,865	—
計	17,181,176	16,887,530	11,544,735	45,613,442	75,216	45,688,659	△2,390,626	43,298,033
セグメント 利益	880,399	2,325,389	572,103	3,777,892	36,993	3,814,885	△363,745	3,451,140

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額41,239千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△363,745千円には、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△354,964千円、管理会計との為替調整額△11,595千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	16,747,029	15,526,337	8,618,946	40,892,314	56,658	40,948,972	28,352	40,977,325
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,253,449	163,665	945,082	2,362,197	18,355	2,380,553	△2,380,553	—
計	18,000,478	15,690,003	9,564,029	43,254,511	75,013	43,329,525	△2,352,200	40,977,325
セグメント 利益	751,891	2,032,068	511,696	3,295,655	39,502	3,335,158	△387,424	2,947,734

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額28,352千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△387,424千円には、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△415,773千円、管理会計との為替調整額3,027千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるために、のれん償却額の配賦基準を見直し、各事業セグメントへ配賦を行っています。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社ワイピーテックの株式を取得し、連結子会社としたことにより、「化成品」セグメントにおいて、のれん757,004千円を計上しています。